

FULL HEIGHT DOOR®

STEALTH MODE ステルス枠

フルハイトドア®

施工手順書⑩-1

FIVE QUEENS
Indigo
ZIPANGファイブクイーンズ
インディゴ
ジパング

ステルス枠 施工手順書一覧

共通

※シリーズ専用以外の共通編の施工手順書は工事内容別で下記の①、②、③に分かれています。
 ※マルコシリーズの2・3枚引違い戸(上吊)、2枚引込み戸(上吊・連動)は共通編をご覧ください。
 ※本書の準耐火仕様とは、ご注文の際に当社の「準耐火仕様」を選択した場合に限ります。

①木工事	①-1.ステルス枠・標準仕様 / ①-2.ステルス枠・準耐火仕様 ①-3.インセット枠仕様
②クロス・塗り壁工事 (ステルス枠・インセット枠共通)	
③扉・金物の取付 (ステルス枠・インセット枠共通)	③-1. 片開き戸、親子戸 ③-2. 片引き戸(上吊)、ポケット戸(上吊)、2枚引違い戸(上吊) ③-3. 2・3枚引込み戸(上吊・連動)、3枚引違い戸(上吊・連動/非連動) ③-4. 片引き戸(床付レール)

シリーズ専用

※シリーズ専用の施工手順書(④~⑨)は木工事、クロス・塗り工事、扉・金物の取付が一式含まれます。

④クローゼット	④-1. 折れ戸 ④-2. 物入片開き戸、両開き戸、物入4枚・6枚開き戸 ④-3. スライド片開き戸
⑤オートマチックドア	⑤-1. 片引き戸(上吊) ⑤-2. 片開き戸
⑥ヴェトロ	⑥-1. アウトセット片引き戸(上吊) ⑥-2. 片開き戸
⑦カエサル	⑦-1. スイング戸、両スイング戸、サイドガラスユニット
⑧マルコ	⑧-1. 3枚引込み戸(上吊・非連動) ⑧-2. 2枚引分け戸、4枚引違い戸(上吊)
⑨フィット	⑨-1. スイング戸 ⑨-2. 片引き戸(上吊)、2枚引違い戸(上吊)・引分け戸
⑩ファイブクイーンズ インディゴ ジパング	⑩-1. スイング戸



KAMIYA






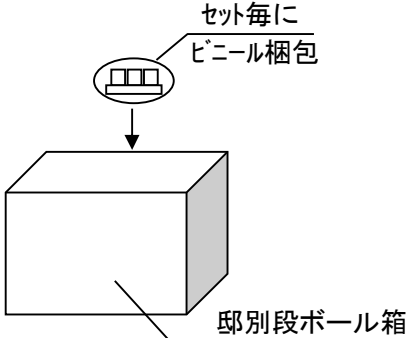







□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

施工手順書2025/1改訂

■ 製品及び同梱内容の確認

- 製品を開梱して、同梱品に間違いがないか確認をお願いします。

建具			取 付 済	扉側上部ヒンジ	扉側下部ヒンジ
部材	数量	備考			
開き戸	1枚				
 <p>ヒンジは取付済</p> <p>【注意】 吊り込む向きあり 【7】扉の吊り込み 参照</p>					

建具金物箱			同 梱 品	下部フロアヒンジ受け	フロアヒンジ取付けビス	アンカーセット及び六角レンチ	上部フロアヒンジ受け
部材	数量	備考					
金物箱	10セットに付1箱			扉側上部ヒンジ	扉側下部ヒンジ	ヒンジ取付けビス	
 <p>セット毎に ビニール梱包</p> <p>邸別段ボール箱</p>					 13本(M4.5×25)	 13本(M4.5×25)	
				扉側下部ヒンジカバー	扉側上部ヒンジカバー	ヒンジカバー取付けビス	施工手順書
							

Indigo(標準) GQハンドル		槍型ハンドルの場合			
GQハンドル	取付ビス	槍型ハンドルの場合	内部チャンネル	横ビス	
 1セット	 16本 (M3.5×24.5mm)	 1セット	※ハンドル付属部品  2ヶ	※ハンドル付属部品  4本	
Indigo(オプション) GRハンドル		ビス(M8×85)	バネ座金	クッションシート	ゴム製リング
GRハンドル	取付ビス	 2本	 2ヶ	 4ヶ	※使用しません  2ヶ
 1セット	 10本 (M3.5×24.5mm)	楯目ハンドルの場合			
		楯目ハンドル	専用コネクタ	横ビス	
		 1セット	※ハンドル付属部品  2ヶ	※ハンドル付属部品  4本	
		ビス(M4×90)	樹脂プレート	レザーケアキット	
		 4本	 4ヶ	 1セット	【注意】 レザーケアキット は必ずお施主様 へお渡しください ※Indigo・ZIPANG(JP1型のみ)には付きません

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

施工手順書2025/1改訂

下地枠			ダンドリビス			
部材	数量	備考	※準耐火納まりの場合 コーススレットビス  1セット	H21	24本	
縦枠下地	2本			H24	28本	
			同			
			梱			
			品			

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

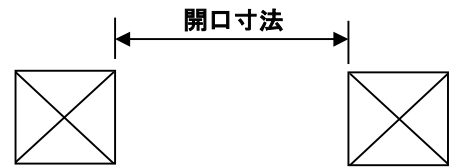
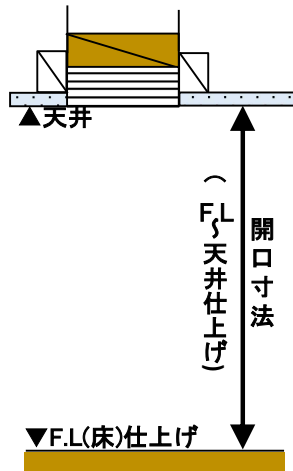
施工手順書2025/1改訂

1 開口寸法の確認

① 縦・横の開口寸法を確認してください。

※縦の開口寸法（FL～天井）は+2mmを超えてしまうと、不具合（ガタツキや異音）の原因となるため、開口寸法を守って施工してください。

※床は沈み込みが無いように施工してください。ガタツキの原因となります。

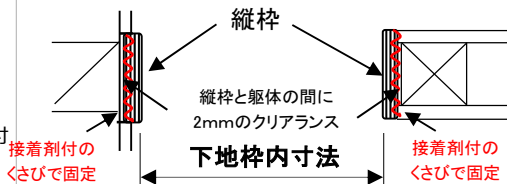


注意 ※縦方向の開口は指定の寸法から+2mmを超えるとガタツキや異音発生の原因となる為、開口寸法を守って施工してください。

2 縦枠の取付け

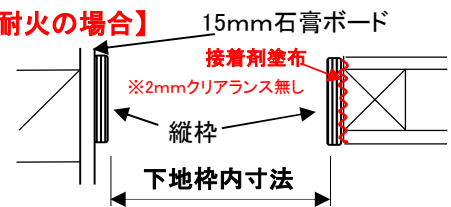
【サイドガラス無しの場合】

開口寸法を確認して柱に縦枠をダンドリビスで取付けてください。
2mmクリアランスには接着剤付のくさびを入れて枠が動かないように固定してください。



縦枠を取付け後、開口寸法の確認
柱と縦枠の間には2mmのクリアランスを設ける

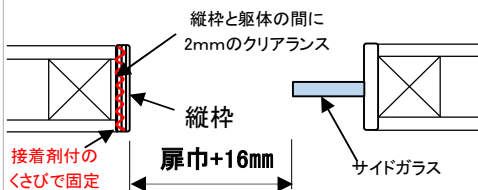
【準耐火の場合】



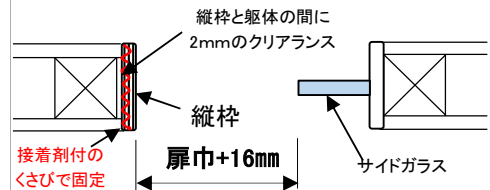
壁平面に取付けの場合、
15mm石膏ボードの上から縦枠を取付ける

【サイドガラス有りの場合】

サイドガラスが入る側には縦枠は取付きません。
サイドガラスからの開口寸法をご確認ください。
※サイドガラスの施工方法は本手順書をご覧ください。



【片側サイドガラスの場合】
サイドガラスの無い方に縦枠を取付けてる
躯体と縦枠の間には2mmのクリアランスを設ける



【両側サイドガラスの場合】
縦枠の取付け無し
サイドガラス間の寸法を確認する

注意 ※開口部（柱・まぐさ等）の水平・垂直・前後の倒れ・ねじれ等がないか、水平器等で十分に確認してください。
※標準納まりの場合、躯体と縦枠の間には2mmのクリアランスを設けてください。準耐火納まりの場合は2mmのクリアランスは必要ありません。
※サイドガラスの施工手順に関しては本施工手順書のp12~をご覧ください。

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

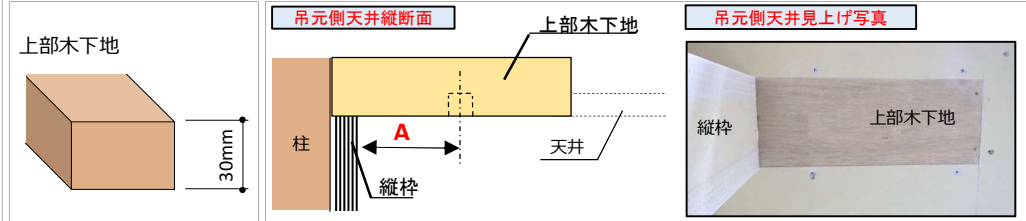
施工手順書2025/1改訂

3 上部木下地の取付け

- ① 厚み30mmの上部木下地を取付け。
上部木下地は天井高さに合わせる。
(上部フロアヒンジ受けは吊元側縦枠下地からAの位置に取付)

A寸法

【FIVE QUEENS・ZIPANG】
:94mm
【Indigo】 :91mm

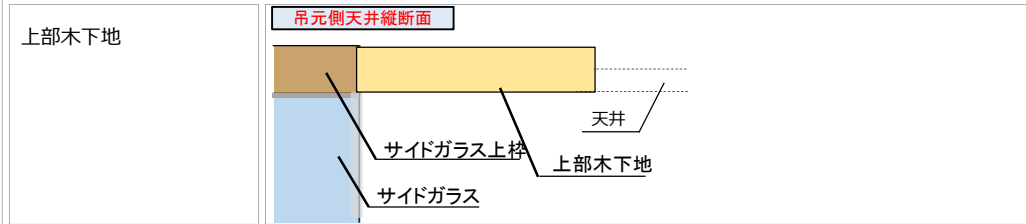


上部木下地を用意する
(厚み30mm)

上部木下地の下端を天井面に合わせて取付け

- ② 【吊元側サイドガラス付きの場合】

吊元側天井側に上部ヒンジ受けを取付ける為、厚み30mmの上部木下地を取付けてください。
取付位置はサイドガラスの上枠面から取付けてください。



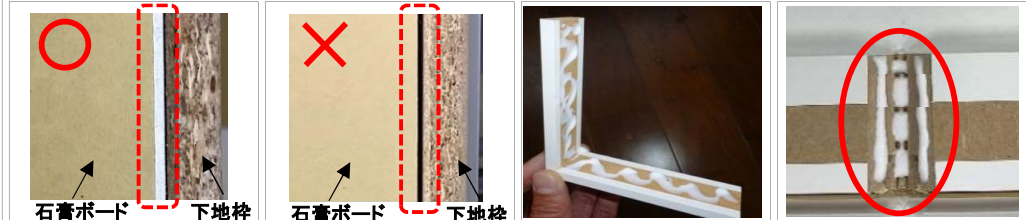
上部木下地を用意する
(厚み30mm)

サイドガラス上枠から上部ヒンジ受けを取付ける位置に合わせて上部木下地を取付ける

注意 ※上部木下地は必ず厚み30mm以上にしてください。

4 石膏ボード・幅木・クロス施工

- ① 幅木に接着剤を塗布し、縦枠下端の幅木切欠き加工部と壁面にまわして取付けてください。
(接着剤は酢ビ系をお勧めします)
※縦枠に突き付ける石膏ボードは面を取り、枠との間に隙間ができないように取付けてください。



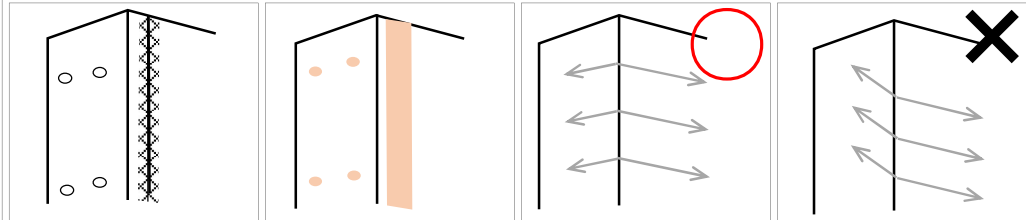
石膏ボードを面取して枠との隙間を無くす

枠と石膏ボードの隙間が空いてしまっている

接着剤全面塗布

Vカット部分も接着剤を塗布する

- ② 縦枠と石膏ボードのジョイント部にメッシュテープを貼り、パテ等の下地処理を行ってください。
下地処理が完了した後でクロスを貼って下さい。
金物加工部をまたいでクロスを貼って下さい。



ジョイント部をまたいでメッシュテープを張る

ビス穴、メッシュテープ部、及び縦枠の木口面全体にパテを塗る(下塗り、上塗り)

枠に巻き込む際、クロスは上下左右余裕を持ったサイズでまっすぐ貼る

クロスを過度な力で斜めに引張ながら貼るとクロス寄りの原因となる

注意 ※縦枠下端の幅木切欠き加工寸法は別途当社で販売しているシンプル幅木用の寸法となります(クロス仕様の場合：高さ30mm×深さ7mm)。
※枠と石膏ボードの突き付けの部分は石膏ボードを面取りをして好きな質無いようにしてください。

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

施工手順書2025/1改訂

5 上部木下地の加工

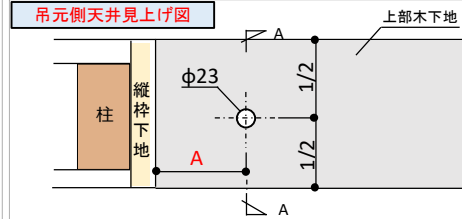
- ① **【サイドガラス無しの場合】**
天井面に吊元側縦枠下地から**A**の位置にφ23 深さ22mmの穴加工

A寸法

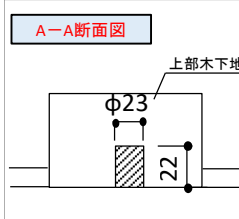
【FIVE QUEENS・ZIPANG】

:94mm

【Indigo】 :91mm



穴加工位置



穴加工断面寸法



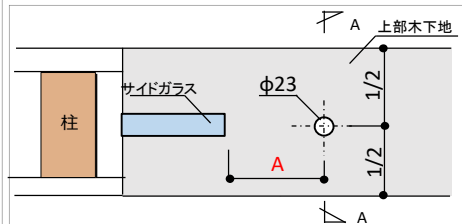
穴加工見上げ写真

- 【吊元側サイドガラス付きの場合】**
上部木下地に上部フロアヒンジ受けを取付ける為、サイドガラスの端部から**A**の位置に加工 (φ23 深さ22mm) をしてください。

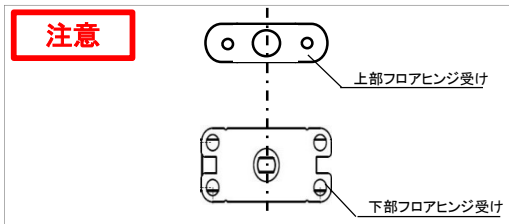
A寸法

【FIVE QUEENS・ZIPANG】

:94mm



【吊元側サイドガラスの場合】
サイドガラス端部から92mmの位置に穴加工



上部フロアヒンジ受けのセンターは下部フロアヒンジ受けのセンターとずれないように取り付ける

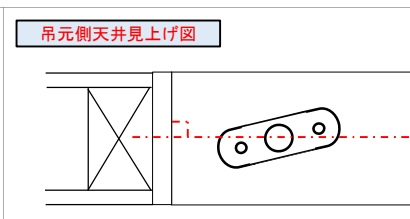
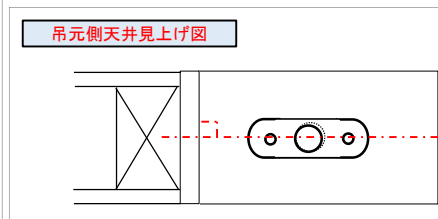
6 上部フロアヒンジ受け（上枠側）の取付け

- ① 上部木下地の穴加工部に、上部フロアヒンジ受けを同梱ビス (M5×25半ネジ) で取付けてください。



穴加工部に上部フロアヒンジ受けを同梱ビス (M5×25 半ネジ) で取付け

金物は扉開口に対して平行になるように取付けてください。



注意

※上部フロアヒンジ受けをビス止めする時は、扉開口に対して平行になるように取付けてください。

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

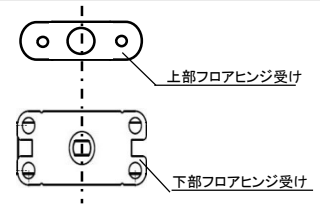
施工手順書2025/1改訂

7 下部フロアヒンジ受けの取付け

注意

※レーザー墨出し機などを用い、上下のヒンジ中心を正しく墨出しする様にしてください。
 ※上部ヒンジ受けのセンターは下部ヒンジ受けのセンターとずれないように取付ける
 ※扉は最大で70kgになります。下部ヒンジを取付ける床は十分な補強をしてください。
 開閉に支障が出る場合が考えられます。

注意



① 【サイドガラス無しの場合】

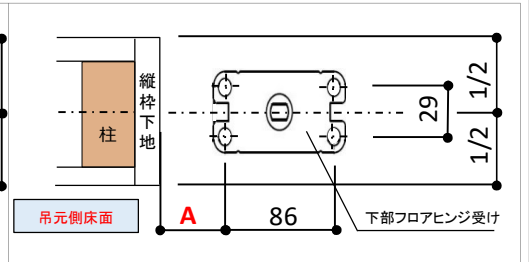
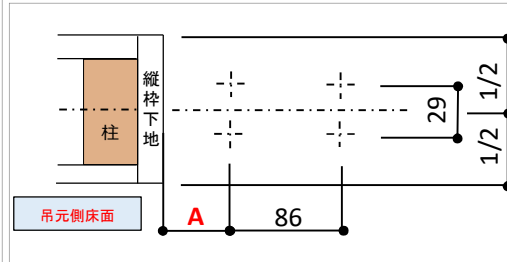
吊元側床面に縦枠下地からAの位置に下穴加工 (φ4~4.5) を空ける。
 下部フロアヒンジ受けを下穴加工位置に合わせて、同梱のビス (M6×35) 4本で止める。

A寸法

【FIVE QUEENS・ZIPANG】

:51mm

【Indigo】 :48mm



吊元側の床面 (上図寸法位置) に下部フロアヒンジ受け用の下穴加工 (φ4~4.5) をする (4箇所)

下穴加工位置に合わせて、同梱のビス (M6×35) 4本で止める

② 【吊元側サイドガラス付きの場合】

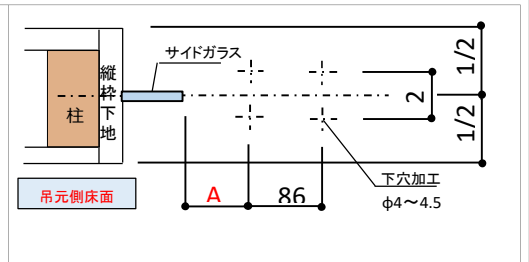
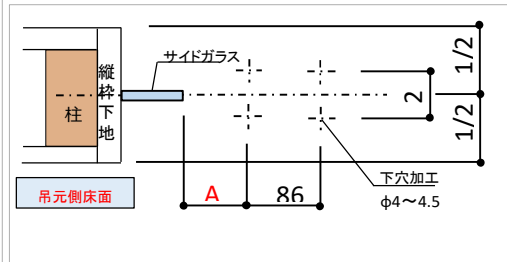
サイドガラス端部からAの位置に吊元側床面に下部フロアヒンジ受けの取付け用下穴加工 (φ4~4.5) を空けてください。
 下部フロアヒンジ受けを下穴加工位置に合わせて同梱のビス (M6×35) 4本で止めてください。

※フロアヒンジは面付タイプです。埋め込まないでください。

A寸法

【FIVE QUEENS・ZIPANG】

:51mm



【サイドガラスの場合】
 サイドガラス端部から48mmの位置に下穴を空ける

下穴加工位置に合わせて、同梱のビス (M6×35) 4本で止める

注意

※床は沈み込み等無いよう施工してください。扉のガタツキや異音の原因となります。
 ※フロアヒンジは面付タイプです。埋め込まないでください。
 ※フローリング等の境目に取付けしないでください。フローリングのスレや異音、フロアヒンジが傾いてしまう恐れがあります。
 ※木下地の上にタイルの有る場所に施工する場合、タイル厚は10mmまでとし施工する際に寸法の位置にφ6~6.5であらかじめ穴を開けて施工してください。
 ※下穴加工は寸法通りあけてください。下穴加工位置がずれると下部フロアヒンジ受けが斜めに取付いてしまいます。

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

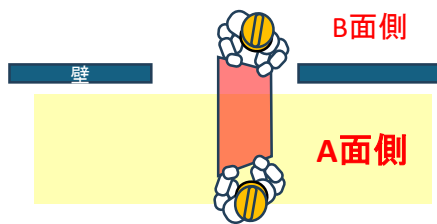
施工手順書2025/1改訂

8 扉側下部フロアヒンジの回転について

- a. 吊り込み前に扉側下部ヒンジの軸を回転させる必要が有ります。回転方法は下図の方法で行います。
吊り込みの位置によって回転方向が変わりますので、注意して軸回転→吊り込みを行ってください。
※回転方向と吊り込み位置を間違えると、正しく開閉が出来なくなるばかりでなく、ヒンジを破損させる場合があります。
- b. 現場の状況を加味して、吊り込む位置を“A面側”か、“B面側”を決定します。

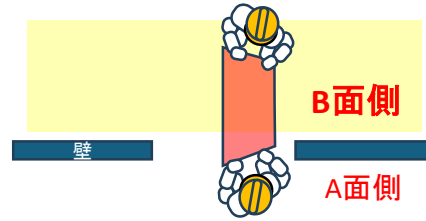
”A面側”で吊り込む場合

吊り込み位置イメージ図<上面視>



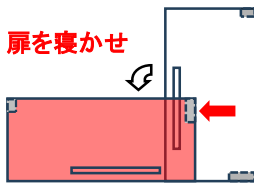
”B面側”で吊り込む場合

吊り込み位置イメージ図<上面視>

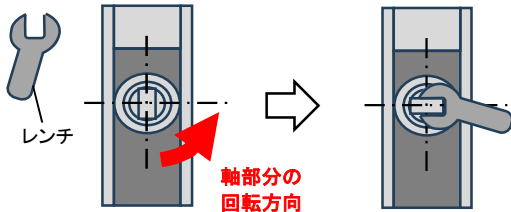


下部ヒンジ扉組付け後の回転（再吊り込み）

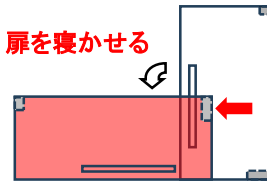
扉を寝かせ



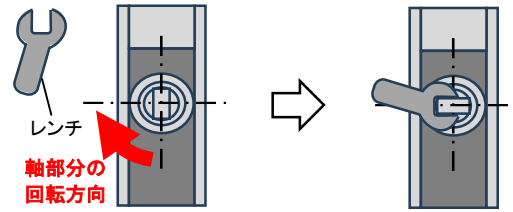
○ヒンジの軸部分をモンキーレンチ等で回転させる



扉を寝かせる



○ヒンジの軸部分をモンキーレンチ等で回転させる



□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

施工手順書2025/1改訂

9 扉の吊り込み

- ① 扉と対面し、扉のヒンジ側が右手側になる向きで、90度開いた状態で下部フロアヒンジ受けに扉側の下部ヒンジの軸を入れてください。



90度開いた状態で、下部フロアヒンジ受けに扉側の下部ヒンジの軸を入れる



右手側＝扉のヒンジ側

注意！

【扉を吊り込む向きに注意】

- ・扉と対面し、右手側＝扉のヒンジ側の向きで吊り込んでください。
- ・※フロアヒンジは決められた向きで扉に組込まれて納品されます。
- ・扉は90度開いた状態で吊り込んでください。

【扉の重量に注意】

- ・扉重量は60kg以上となります。
- ・安全のため2人以上で吊り込んでください。

- ② 扉を90度開いた状態で、上部フロアヒンジ受けの軸受けと、扉側の上部ヒンジの軸芯を合わせてください。

扉側の上部ヒンジ木口面の調整ネジを六角レンチで回し、軸芯を全て出して軸受けに入れてください。



六角レンチ(4mm)を回す

軸受けに軸芯を入れる

六角レンチサイズ(2面幅) 4mm

軸受けと軸芯を合わせ、調整ネジを回して軸芯を軸受けに入れる

※軸芯は必ず全て出して、軸受けに入れてください。

※扉側の下部ヒンジの軸が入らない場合は、本手順書「4 扉側下部フロアヒンジ軸の回転」を行ってください。

※本手順の7-①で軸を回転させた同じ向きから扉を吊り込んでください。異なる向きから扉を吊り込むと扉が開く方向に動きます。

注意

10 扉の閉鎖位置調整 及び 開口との隙間調整

- ① 先ず、下部フロアヒンジ受けの6箇所全ての調整ネジを同梱の六角レンチで緩めてください。扉の閉鎖位置が正常な位置となるように調整して下さい。また、開口との隙間が正常な位置となるように調整して下さい。



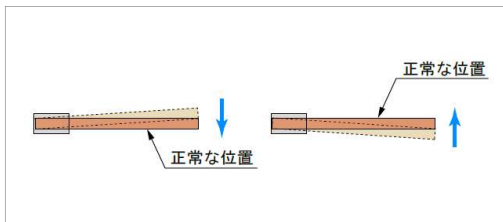
扉の閉鎖位置調整



開口との隙間調整

6箇所の調整ネジ(赤矢印部)を同梱の六角レンチ(3mm)で六角レンチサイズ(2面幅)「扉の閉鎖位置」と「開口との隙間」を調整

3mm

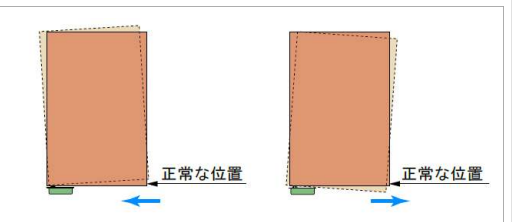


正常な位置

正常な位置

【閉鎖位置の調整】

上記写真の4本の調整ネジを六角レンチで調整



正常な位置

正常な位置

【開口との隙間調整】

上記写真の2本の調整ネジを六角レンチで調整

※調整をする時は一度6箇所の調整ネジを全て緩めてから調整して下さい。

※調整は、必ず6本全ての調整ネジを締め込んでください。締め忘れると使用中に位置がズレたり、異音がある可能性があります。

※扉を調整する上で戸先の停止位置がふらつく場合はイモネジの締込不足です。調整位置が確定した後に再度両側から締め込んで固定してください。

注意

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

施工手順書2025/1改訂

11 開閉速度の調整

① 扉側の下部ヒンジにある速度調整ネジを回して開閉速度の調整をしてください。

【調整範囲】

- ・ No.1
開閉角度 10°~150°
- ・ No.2
開閉角度 0°~10°



扉側の下部ヒンジにある開閉速度調整ネジ（No.1及びNo.2）をマイナスの手動ドライバーで回して開閉速度を調整

注意
 ※No.1とNo.2の開閉速度の差を極端に変化させないでください。異音が鳴る恐れがあります。
 ※No.1とNo.2それぞれの開閉速度調整ネジを締め過ぎないでください。締め過ぎると扉が動かなくなります。
 ※No.1とNo.2の開閉速度調整ネジを必要以上に回転操作すると、閉扉動作に支障をきたしたり、油が漏れ出るおそれがあります。

12 フロアヒンジの各カバーの取付け

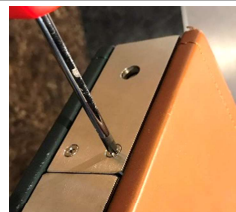
① 【扉側ヒンジのカバー取付け】

上側

カバーをビス（M5×25 半ネジ）で取付けてください。
 ※ビスは扉側上部ヒンジで使用したビスと同じものです。

下側

カバーを同梱ビス2本で取付けてください。



上側カバー



上側カバーをビスで取付け



下側カバー



下側カバーを付属のビスで取付け
 ※ネジは強く締め過ぎないように注意

② 【下部フロアヒンジ受けのカバー取付け】

下部フロアヒンジ受けに、戸先側と戸尻側からカバーをはめ込んでください。



下部フロアヒンジ受けのカバー取付け

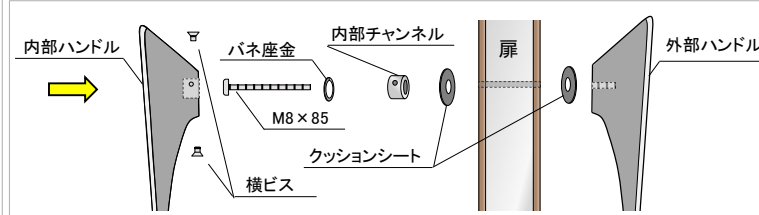
注意
 ※扉側のカバーをビス止めする時は、手動ドライバーで取付けてください。締め過ぎると、カバーが変形する恐れがあります。

□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

施工手順書2025/1改訂

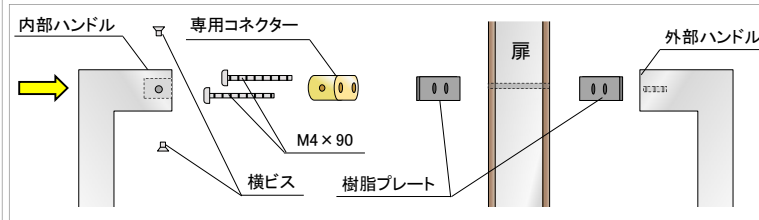
13-1 ハンドルの取付け(ファイブクイーンズ・ジパング)

- ① 【槍型ハンドルの場合】
各パーツと外部ハンドルで扉を挟み、M8×85（1本）のビスで締め込んでください。
最後に、内部チャンネルに内部ハンドルを差し込み、両側からビスで取付けてください。



上記の通りに扉を挟み込んで取付ける
最後に内部ハンドルを横ビスにて取付ける

- ② 【槌目ハンドルの場合】
(ZIPANG標準ハンドル)
各パーツと外部ハンドルで扉を挟み、M4×90（2本）のビスで締め込んでください。
最後に、専用コネクターに内部ハンドルを差し込み、両側からビスで取付けてください。



上記の通りに扉を挟み込んで取付ける

注意

- ※槍型ハンドルの場合、同梱されている、ゴム製リングは使用しません。
- ※槍型ハンドルの場合、ハンドル取り付け部品の内部チャンネルは、内部ハンドルに横ビス2本で取り付けられた状態で納品されております。
- ※槍型ハンドルの場合、内部側ハンドルを固定する横ビスは、上下で長さが異なりますのでご注意ください。上部横ビス（M4×8）、下部横ビス（M4×12）
- ※槌目ハンドルの場合、ハンドル取り付け部品の専用コネクターは、内部ハンドルに横ビス2本で取り付けられた状態で納品されております。

13-2 ハンドルの取付け(インディゴ)

下穴に合わせ同梱のビスで取付けてください。

【標準：GQハンドル】



【オプション：GRハンドル】

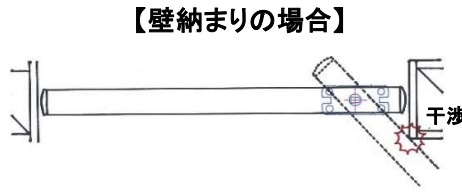


□スイングドア【ファイブクイーンズ・インディゴ・ジパング専用】

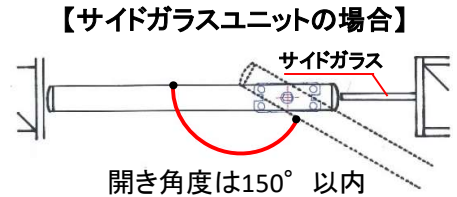
施工手順書2025/1改訂

14 床付け戸当たりの取付け（オプション）

床付け戸当りを取付ける場合は、扉の中央より戸先側に当たるように床に取付けてください。
吊元側に取付けると床付け戸当りに悪影響を与える恐れがあります。



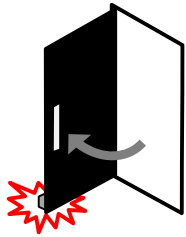
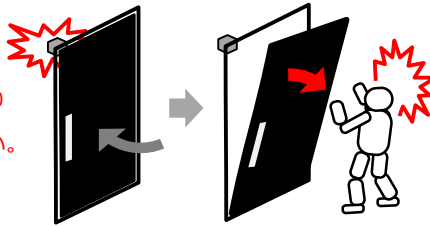
巾木や壁と扉が干渉する場合は戸当りを取付ける
150度以上開かない様に戸当りを取付ける



150度以上開かない様に戸当りを取付ける

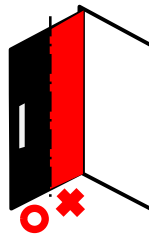
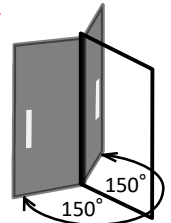
注意！

●片側のみ開閉する様な戸当りの設置は絶対にやめてください。
扉脱落に繋がりが大変危険です。



●オプションの床付け戸当りを取付ける場合は、扉を勢よく開けないよう注意してください。
勢よく開けると、床付け戸当たり及びヒンジ等の破損の原因となります。

●150度以上開かないように戸当りを取付けてください。150度以上開けるとヒンジ金物が破損する恐れがあります。



●戸当りは戸先側に当たるように取付けてください。戸尻側に取付けると戸当りが破損する恐れがあります。

15 施工後の確認（開閉に異常を感じた時）

扉を開閉する際以下の症状が出た場合、カバーを外しフロアヒンジの2か所を①、②を確認し必要に応じて増し締めしてください。

- ・ゴトツと音がる
- ・閉扉位置が定まらない

※定期的な（1年に一回目安）増し締めをおすすめします。

① フロアヒンジ取付ビス緩み確認

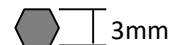


緩みが確認された場合ドライバーで締め付けてください。

② 調整用ネジ緩み確認



六角レンチサイズ(2面幅)



緩みが確認された場合、戸先側の位置を確認しながらしっかりとネジを締め付けてください。
また、必要に応じネジロック材（ロックタイト 243）を使用してください。